

下勢田の獅子舞【しもせいたのししまい】



開催場所
開催日

下勢田地区 貴船神社
7月6日

【芸能の概要】

穎田の獅子舞は町内にある5つの神社でそれぞれ行われる。下勢田の獅子舞もまた目的は集落全体と各戸の安全祈願で、神社での神事後各家庭を廻り舞を行う。演目は「前楽」、「道楽」、「かまくら」からなる。この獅子舞も西日本に多い「二人立ち」で、二頭が対になって舞う。由来は定かでないが、明治29年の獅子舞切銭帳があり、100年以上は行われていると考えられている。昭和初期に小竹町へ獅子舞を伝えたことがある。

【芸能の特徴】

山笠が出ていた頃もあった。現在も勢田の貴船神社の社殿のしたには山笠のかき棒などが残っている。明治29年の獅子舞切銭帳があり、100年以上は行われているという。世話役を大世話、小世話といい、小世話は新婚者が当たった。昭和の初頃、小竹町南良津に教えに行った事がある。嘉穂郡の獅子舞は大分八幡宮獅子舞の流れを汲んでいるが、下勢田の獅子舞は舞わし方、曲が異なり、流れを異にすると考えられている。雄獅子と雌獅子がぶつかり合う激しい舞。特にかまくらは動きが大きくリズムカルに舞う。

【使用する祭具・道具など】

演目は「前楽」、「道楽」、「かまくら」からなる。この獅子舞も西日本に多い「二人立ち」で、二頭が対になって舞う。雄獅子と雌獅子がぶつかり合う激しい舞。特に「かまくら」は動きが大きくリズムカルに舞う。

・アクセス

西鉄バス穎田より徒歩20分

・周辺の観光

町民の森、筑豊緑地センター(旧烏尾峠散歩道・国境石)、
鹿毛馬神籠石
季節はずれの花火大会(10月)
すこやかウォーキング大会(10月)
オータムフェアかいた(11月)

・近くの特産品

えびすかぼちゃ、春うこん、農産物。

